

2013年3月教養学部卒業予定者の「卒業論文」の提出について

学科・分科等	提出期間	提出場所	提出形式等
超域文化科学科	2013年1月10日(木)～1月15日(火) 受付時間 9:00～12:30, 13:30～ 16:30【厳守】	教務課後期課程係窓口 (アドミニ棟4番窓口)	提出部数、使用言語、体裁、要旨の有無等は、各分科の指示に従ってください。ただし、表紙には次の4項目を必ず記入してください。 (1) 卒業論文の主題 (2) 分科名 (3) 学生証番号 (4) 氏名
地域文化研究学科	2013年1月16日(水)	18号館4階 コラボレーションルーム2	
総合社会科学科	受付時間 9:30～12:30, 13:30～ 15:00【厳守】		
基礎科学科 科学史・科学哲学分科	2013年1月10日(木)～1月16日(水) ※最終日の受付は15:00まで【厳守】	15号館 基礎科学科事務室	400字詰め原稿用紙60～90枚(目安) 題材によって評価が異なるので、枚数については、必ず指導教員と相談してください。
広域科学科 広域システム分科 人文地理分科	学科の指示に従うこと。		
生命・認知科学科	2013年1月下旬	15号館 生命・認知科学科事務室	11月下旬に対象者に通知する。

※1. 受付最終日は、締切時間及び提出場所が異なるので、十分注意すること。

2. 卒業論文を提出するには、卒業論文題目届を指定の期間に提出していかなければならない。
ただし、卒業論文題目届を提出する必要のない生命・認知科学科を除くものとする。
3. 「卒業論文」の提出の際の注意事項をよく読み、提出時間に遅れないよう注意すること。

「卒業論文」提出の際の注意事項

卒業論文の提出は、期日・時間を厳守しなければならない。(必ず学科等で指示された提出形式等を整えたうえで、提出すること。)
特段の理由がない限り、提出时限に遅れた論文は一切受理しない。

ただし、論文を提出できる形式で完成していたにもかかわらず、本人の責任ではない突発事故により提出が遅れた場合には、受理されることがある。
この場合には、論文提出者は、できるだけすみやかに分科主任に連絡をとり、論文と提出遅延理由書を分科に提出すること。
提出遅延理由書には、遅れの具体的状況を記し、本人に責任がなく起こった不測の事態であったことを述べ、その証明を付することが望ましい。

後期運営委員会において理由書を審議の上、当該論文の受理を認めることがある。ちなみに、上記の理由書による受理がなされるのは、きわめて例外的な場合のみであり、たとえば次のような理由による提出遅延は認められない(本人の責任範囲とする。)ので十分注意すること。

- ・コンピューターやプリンターの故障などにより印刷が間に合わなかった。
- ・製本を依頼したが、意外に時間を要した。
- ・交通機関の(通常生ずる範囲の)遅延により間に合わなかった。

〔留意事項〕

卒業論文を提出するには、卒業論文題目届を指定の期間に提出していかなければならない。

ただし、卒業論文題目届を提出する必要のない生命・認知科学科を除くものとする。